

“だれもが住み続けたくなる長岡京市へ”

# 進藤ひろゆき

# 活動報告

内容

- 1面-
- ・平成24年度予算
- ・パナサッカー大会
- ・阪急新駅の名称決定
- 2面-
- ・第1回議会定例会報告
- ・主な活動記録

平成24年 4月  
第44号

発行 | 進藤裕之後援会  
連絡所  
長岡京市神足焼町1  
パナソニック半導体労組  
半導体支部内  
TEL (075) 955-1875

部 内 資 料

## <長岡京市 平成24年度予算>

### [一般会計]

歳入歳出規模 238.5億円 (前年度比 97.7%)

### [特別会計] (14 特別会計の合計)

歳入歳出規模 180.3億円 (前年度比 107.9%)

### [水道事業会計]

#### 収益的収入・支出

収入 23.0億円 (前年度比 93.7%)

支出 23.0億円 (前年度比 92.7%)

#### 資本的収入・支出

収入 4.3億円 (前年度比 160.2%)

支出 8.9億円 (前年度比 127.6%)

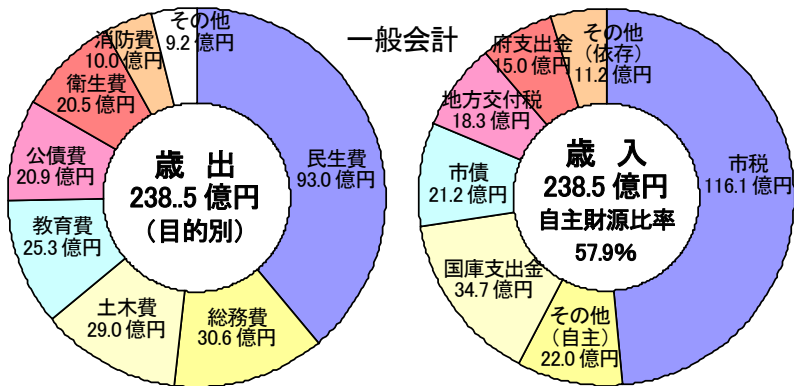
「広報長岡京」に予算の詳細が掲載されています。  
ぜひ目を通して、市政のチェックに役立てましょう！  
「進藤ひろゆき」は予算の執行について、効果的な行政  
運営が実行されているかチェックしてまいります！

平成二十四年度の一般・特別・水道事業会計予算が、別および水道事業会計予算が、第一回議会定例会において左表の金額で可決されました。

【一般会計】  
総額二百三十八・五億円 (前年度比二・三%減) の予算となりました(以下)内はすべて前年度比。

歳入では、自主財源の要である市民税において、個人分の減額を法人分がカバーし、五十四・四億円(〇・一%増)を確保していますが、固定資産税の減により、市税全体では一・〇億円減の百十六・一億円(〇・八%減)となりました。

少子高齢化がより加速していく中、少額でも新たな収入の確保へ向けた取り組みを進



平成二十四年度 一般・特別・水道事業会計 予算

平成二十四年度の一般・特別・水道事業会計予算が、別および水道事業会計予算が、第一回議会定例会において左表の金額で可決されました。

【一般会計】  
総額二百三十八・五億円 (前年度比二・三%減) の予算となりました(以下)内はすべて前年度比。

歳入では、自主財源の要である市民税において、個人分の減額を法人分がカバーし、五十四・四億円(〇・一%増)を確保していますが、固定資産税の減により、市税全体では一・〇億円減の百十六・一億円(〇・八%減)となりました。

少子高齢化がより加速していく中、少額でも新たな収入の確保へ向けた取り組みを進

民生費が九十三・〇億円で、全体に占める割合が三十九・〇%となりました。

特別会計の医療・介護を含めて現行の社会保障の仕組みを維持していく中での負担と受益のあり方や自助・共助・公助のあり方の検討、必要な事業を優先的に進めていくための事業の選択と集中、より積極的な公民連携の推進などについて、しっかりと取り組んでいかなければならない状況にあると考えます。

【一般会計】  
国民健康保険事業は八十一・六億円(九・五%増)、介護保険事業は四十九・六億円(六・七%増)、後期高齢者医療事業は九・三億円(十・三%増)の予算総額となりました。

いずれも増額の要因は、保険給付費(医療費)の増額によるもので、この数年間は右肩あがりの状況です。

ジェネリック医薬品の普及啓発など、医療費削減へ向けてできることから取り組みを進めていく必要があります。

【水道事業会計】  
今年度は、一般系・企業系ともに水量の減少により料金収入も減収が見込まれ、四百万円の赤字予算となりました。

今後とも、府営水道の受水費軽減のため、府営水道三浄水場間の料金格差改善へ向け、中小路京都市府議会議員と連携してまいります。

## 阪急新駅の名称決定! 『西山天王山駅』

新駅の名称が『西山天王山駅』に決定しました。開業は、京都第二外環状道路工事との調整の結果、当初の予定(平成25年3月末)から平成25年度下半期中に延期となりました。



西山天王山駅イメージ図

## 第8回「パナサッカー3年生大会」開催

「長岡京市民懇杯 第8回 パナサッカー3年生大会」を長岡京市スポーツセンターで2/26(日)に開催しました。

当日は、気温が上がらず1日中寒い天候でしたが、乙訓2市1町のサッカーチーム5団体・計9チームに参加いただき、各チームが優勝を目指して熱戦を繰りひろげました。

優勝チームの皆さん、おめでとうございます！

そして、朝早くから大会の準備にご協力いただいたサッカーチーム関係者の皆さま、本当にありがとうございました。



司会進行を務めました



参加選手の皆さん

## 未来を築く5つ プラスワン の政策

- ・しっかりとした財政基盤の確立
- ・市政に関心が持て理解共有につながる情報の発信
- ・子どもたちがのびのびと成長できる環境の整備
- ・全ての人にやさしい安心なまちづくりの促進
- ・自然と共生できるくらし文化の創造



将来のまちの発展へ向けて - 選ばれるまちへ  
阪急西山天王山駅と長岡天神駅周辺の市街地整備

平成二十四年第一回議会定例会 報告

平成二十四年第一回議会定例会が、二月二十三日(木)から三月二十三日(金)までの三十日間の会期で開催されました。

この議会で審議された予算以外の主な議案について、以下簡単に説明します。

第四号議案

乙訓寺の敷地を借用して運営していた長岡京市立今里保育所を廃止するための条例の一部改正です。

そして、第七小学校に隣接して、新たに民設民営の今里保育園がオープンしました。

第1回議会定例会で採決された議案は32件で、すべて承認・可決されました。

以下主な議案ですー

第4号議案 長岡京市保育所設置条例の一部改正について

第10号議案 平成23年度長岡京市一般会計補正予算(第5号)

第32号議案 長岡京市介護保険条例の一部改正について

他に、請願2件(どちらも不採択)、陳情1件(趣旨を了としない)、議会条例2件(どちらも可決)、意見書が4件(全て可決)ありました。



「進藤ひろゆきのコメント」

民営の今里保育園は、長岡京市の保育所待機児童解消への重要な取り組みのひとつとして、従来の定員枠を増やして新たに運営を開始されました。今里保育園には京都府内のいろいろな木材が使用され、とても温かみがある建物となっています。



隣接する第七小学校との連携もこれから期待されることです。

第十号議案

平成二十三年度一般会計予算の歳入歳出それぞれに、六・一億円を追加し、総額を二百五十八・〇億円とする補正予算です。

歳入の増額要因の主なものは、法人市民税収の増と国の三次補正予算による交付金の増、小中学校耐震化事業債の増などによるもので、減額要

＜進藤ひろゆきの主な活動記録＞

(期間：平成24年1月22日～4月12日)

- 1月
22日 文化財防火運動に伴う特別消防訓練
24日 2012年連合乙訓地協「新春旗開き」
26日 乙訓市町議会議長会議員研修会
29日 平成23年度署団合同文化財消防訓練 / 高槻市議会議員 久保たかし「新春の集い」
2月
3日 会派研修視察(特許庁/内閣府/農林水産省・環境省)
9日 第45回電機連合議員団総会・議員団会議
10日 ERES公開セミナー「PREとPPPを考える連続公開講座」
11日 平成23年度第27回長岡京市人権問題研究市民集会
12日 進藤裕之後援会 第13回幹事会
14日 PCM北大阪・四国ブロック研修(松山市)
19日 泉ケンタ新春の集い
22日 PCM京滋奈・中部ブロック研修(津市)
23日～ 平成24年 第1回議会定例会(3月23日まで)
25日 宇都宮壮一氏旭日小綬章受章祝賀会
26日 長岡京市民懇杯 第8回パナサッカー3年生大会(詳細は1面)
3月
3日 長岡京市PTA連絡協議会 平成23年度第2回理事会・懇親会
4日 乙訓2市1町総合消防訓練 / 第29回 長岡第九小学校区ふるさとまつり
5日 民主党京都府連男女共同参画委員会 第4回研修会
9日 連合京都2012春季生活闘争勝利決起集会
15日 長岡第三中学校 第35回卒業証書授与式
18日 京都市議員 おんづか功と集うタベ
19日 長岡第九小学校 第33回卒業証書授与式
20日 京都長岡ジョイフルフットボールクラブ 平成23年度卒団式
24日 今里保育園竣工記念祝賀会
25日 民主党京都府連政策調査委員会 議員研修会
28日 乙訓消防組合議会 平成24年第1回定例会
29日 電機連合京都地協 第1回電機京都議員団会議
31日 民主党京都府連 第14回定期大会・懇親会
4月
10日 長岡第九小学校 第34回入学式
11日 長岡第三中学校 第37回入学式
この期間中、JR長岡京駅、阪急長岡天神駅で朝の街頭活動を随時実施

第三十二号議案

平成二十四年度から二十六年度を期間とする長岡京市第五期介護保険事業計画における介護給付費見込額等に対する第一号被保険者の負担分を確保するため、所得段階区分と保険料率を見直す条例の一部改正です。

第一号被保険者の保険料基準額を現行の月額四千三百九十五円から月額五千八百八十円とするものです。

★長岡京市議会基本条例★

今議会の最終日に議会条例第一号として、ほぼ2年間にわたり議会運営委員会が検討を重ねてきた「長岡京市議会基本条例(案)」を議会運営委員会から上程し、全議員の賛成により可決しました。

この条例は、市民とともに歩む、より開かれた議会を構築していくことを決意し、議会が果たすべき役割と責務の重さを深く自覚し、市民の付託と信頼に全力で応えていく

ために制定したものです。

条例は、前文と七章二十四条からなり、「議会と議長及び議員の活動原則」、「市民と議会の関係」、「議会と市長等の関係」、「議会の運営」、「議会の活動基盤」などを定めています。

今後は、この条例の主旨のつとめ、議会の動画配信や一般質問への一問一答方式の選択制導入、委員会運営での議員間自由討議の導入、通年議会制の検討など、具体的な議会改革を進めていきたいと考えています。

その他、「意見やご質問がありましたら、「進藤ひろゆき」までお願いします。

事務所 TEL&FAX 955-1875
自宅 TEL&FAX 951-9037
ホームページ http://www.shin-do-it.com/
暮らし相談 お待ちしています 気軽に声をかけてください!